

# 景観って、なんだろう？

美しい景観・美しいまちづくりの話

学校の関連学習単元

小4/社会  
特色ある地いきとくらし

## プログラム概要

対象

幼 小1 小2 小3 小4 小5 小6 中学 大人  
○ ◎ ◎ ◎ ○ ○

分野	時期	時間	人数	場所	講師/補助	費用
その他	6～2月	45分 (1時間)	35人 (1クラス)	教室	1人/1人	無料



## ねらい

- ・まちを「景観」という観点で改めて見る。
- ・景観とは何か考え、人と景観の関わりについて知る。
- ・自分たちの市や地域にも、誇れる美しい景観があることに気付く。
- ・自分たちも景観形成やまちづくりに関わっていることに気付く。

## 実施内容

- ・多様な景観の写真を見て、その景観を特徴づけるものや、その要因について考える。
- ・浜松市の特色ある景観の写真を見て、感想などを発表する。
- ・美しい景観を生かしたまちづくりのための、考え方や具体的な手法について学ぶ。
- ・自分たちにもできることについて考え、発表する。

## 事前準備

◇受講者が準備するもの ◆講師が準備するもの

- ◇◆事前打合せ 1回
- ◆多様な景観の写真
- ◆浜松市の特色ある景観の写真

## 使用する材料・道具

◇受講者が準備するもの ◆講師が準備するもの

- ◇プロジェクター ◆パソコン
- ◇スクリーン ◆レーザーポインター

## 講座活用のワンポイントアドバイス

- ・難しく思われがちな「景観」分野について、たくさんの事例（写真）にふれることで理解していきます。
- ・「美しい景観を生かすまち」または「古いまちなみを生かすまち」について学習した内容を、浜松市に置き換えてお話しします。

## 実施機関 浜松市土地政策課（景観・広告グループ）

下記連絡先へ実施日の1ヶ月前までに申し込んでください。

また、実施の決定後、事前打合せが必要なため、講座実施の1ヶ月前までに講師へご連絡ください。

問合せ・申込先：浜松市環境政策課 TEL:053-453-6149 FAX:053-457-2601  
E-mail:kankyoku@city.hamamatsu.shizuoka.jp



## プログラムの展開例

時間

内容

指導のポイント

導入  
15分

### ○多様な景観の写真を見て、感想などを発表する。



- ・多様な景観の写真を見て、その景観を特徴づけるものや、その要因は何か考え、人と景観の関わりについて知る。
- ・意見が出にくい場合はグループワークとしても良い。

展開  
20分

### ○浜松市の特色ある景観の写真を見て、感想などを発表する。



- ・浜松市の特色ある景観について紹介する。併せて、その景観と自然・歴史・産業・生活文化等との関連性や、景観を守る取組・生かす取組について説明する。
- ・自分たちの市や地域にも、誇れる美しい景観があることに気付かせる。
- ・意見が出にくい場合はグループワークとしても良い。

### ○景観を守るための「浜松市の決まり」の紹介



- ・景観を守る取組としての「浜松市の決まり」について紹介する。
- ・「浜松市の決まり」に基づいて建てられた建物の事例を紹介する。

まとめ  
10分

### ○まとめ

- ・景観は、自然・歴史・産業・生活文化等が一体となってつくられるもの。
- ・美しい景観の中には、長い時間をかけてつくられ、人の努力によって維持されてきたものも多い。
- ・逆に、人の手により景観が一変することもある。
- ・私たちは、まちの一員であり、美しい景観や美しいまちづくりのために、自分たちにもできることがある。

## < 発展例 >

- ・市全体の景観形成の方針について紹介する。
- ・景観への配慮についての具体的な手法を学ぶ「違いを探そう！クイズ」を行う。

